

平和への誓い

いつかはおとずれる、被爆者のいない世界。

同じ過ちを繰り返さないために、多くの人が事実を知る必要があります。

原子爆弾が投下されたあの日のことを、思い浮かべたことはありますか。

昭和 20 年 (1945 年) 8 月 6 日 午前 8 時 15 分。

この広島に人類初の原子爆弾が投下され、一瞬にして当たり前の日常が消えました。

誰なのか分からぬくらい皮膚がただれた人々。

涙とともに止まらない、絶望の声。

一発の原子爆弾は、多くの命を奪い、人々の人生を変えたのです。

被爆から 80 年が経つ今、

本当は辛くて、思い出したくない記憶を伝えてくださる被爆者の方々から、

直接話を聞く機会は少なくなっています

どんなに時が流れても、あの悲劇を風化させず、

記録として被爆者の声を次の世代へ語り継いでいく使命が、私たちにはあります。

世界では、今もどこかで戦争が起きています。

大切な人を失い、生きることに絶望している人々がたくさんいます。

その事実を自分のこととして考へ、平和について関心をもつこと。

多様性を認め、相手のことを理解しようとするこ

・個性を認め、相手のことを理解しようとすること。
一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、

傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはずです。

周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないか。」

One voice

たとえ一つの声でも、学んだ事実に思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができるはずです

大人だけでなく、こどもである私たちも平和のために行動することができま

あの日の出来事を、ヒロシマの歴史を、二度と繰り返さないために、私たちが、被爆者の方々の思いを語り継ぎ、一人一人の声を紡ぎながら、平和を創り上げていきます。

令和7年（2025年）8月6日

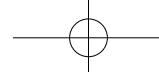
こども代表

広島市立皆実小学校 6年 関口 千恵璃
広島市立祇園小学校 6年 佐々木 駿

ほんこはん

つとまりま～す
開催日 10月31日(金)午後2時より11月1日(土)午後4時まで

同居されているかたがおられるのならば できれば皆さんでお読みください

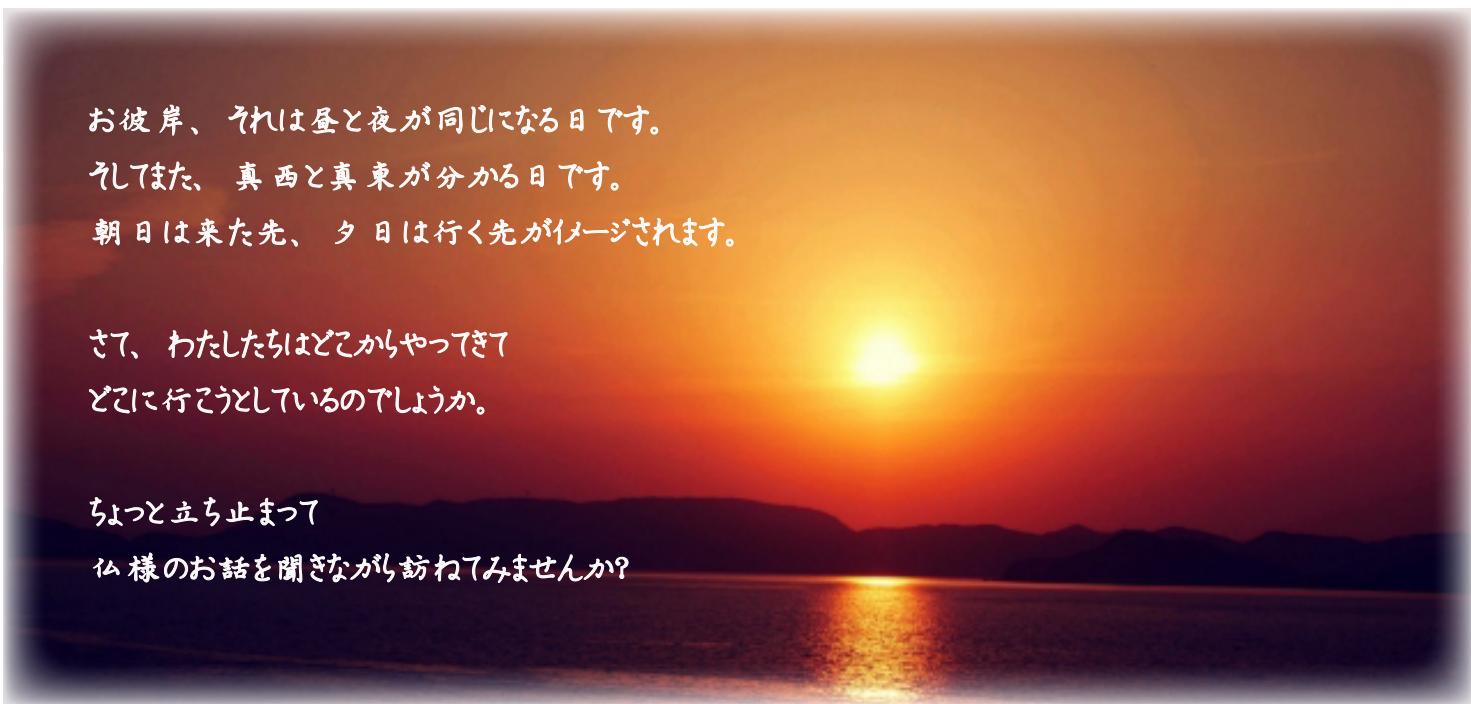


常入寺 秋季 彼岸会

お彼岸、それは昼と夜が同じになる日です。
そしてまた、真西と真東が分かる日です。
朝日は来た先、夕日は行く先がイメージされます。

さて、わたしたちはどこからやってきて
どこに行こうとしているのでしょうか。

ちょっと立ち止まって
仏様のお話を聞きながら訪ねてみませんか？



日 時 9月28日(日) 午後2時より4時まで
会 場 常入寺 本堂
参 加 費 無 料
(ただし途中で賽銭(100~500円程度)を集めさせていただきます)
法 話 日野直さん(ひの すなお) (石川県小松市 西照寺)

【講師からのメッセージ】

ようこそお参りくださいました。
様々な問題が山積みのこの時代社会にあって、私が今、何処にいて、何処に立っているのか
すらも分からなくなっています。
私にとって1番大切なものはなんなのか、私の生活を、心を、支えて下さっているものはな
んなのか、一緒に考えて行きましょう♥

先祖にあおう 親鸞聖人にあおう
東老田 常入寺
富山市東老田787 ☎076-436-0816

